

2021年10月13日

日本ドローンサッカー連盟が支部制を導入、全国に展開

～ドローンサッカー®の普及とドローン市場の活性化に貢献～

株式会社オートバックスセブン（代表取締役 社長執行役員：小林喜夫巳）と株式会社イー・ディー・イー（代表取締役：八塚昌明）、株式会社オーイーシー（代表取締役社長：加藤健）、AOS テクノロジーズ株式会社（代表取締役社長：佐々木隆仁）の4社が共同運営する一般社団法人日本ドローンサッカー連盟は、このたび、ドローンサッカー®の普及及びドローン市場の活性化に貢献することを目的に支部制を導入しました。



Japan Drone Soccer Federation

日本ドローンサッカー連盟

ドローンサッカー®は、球状のプラスチックフレームに覆われた専用ドローンボールを使用し、5対5で戦う最新戦略型チームスポーツです。ドローンボールをフィールド両サイドに設置したリング状のゴールに入れることで、その得点を競う競技となります。お子様から高齢者まで、年齢や性別を問わずに同じフィールドで楽しみを共有できるバリアフリーな競技です。

ドローンサッカー連盟は、ドローンサッカー®に関する活動を通じて青少年の健全な育成、地域コミュニティの活性化、バリアフリースポーツの導入と展開、浸透、そしてドローン操縦技術の向上を目的として、2019年11月に任意団体として発足し、2021年4月に一般社団法人として全国展開に向けて活動を加速しています。

このたび、当連盟ではドローンサッカー®の普及と将来的なドローン市場の活性化を目的として、賛助会員の募集を開始し、支部制を導入することで、全国展開に向けて活動をさらに加速させます。

当連盟に加入した賛助会員は以下4つの活動を行うことができます。

- (1) ドローンサッカー®に関する競技大会の企画、運営又は協賛
- (2) ドローンサッカー®に関するイベント・講習会の企画、運営又は協賛
- (3) ドローンに関する宣伝広告活動
- (4) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

また、日本ドローンサッカー連盟による審査を通過した賛助会員は別途契約を結ぶことにより、支部として活動することができます。現在、京都エリアにて一般社団法人DPCA（ドローン撮影クリエイターズ協会）（代表理事 上田雄太）、長崎エリアにて合同会社まごりーふ（代表社員 山本朕榮）、熊本エリアにて株式会社ドローンムーブ（代表取締役社長 松崎正和）が11月に支部契約を締結し、それぞれのエリア内において積極的に活動いただく予定です。

日本ドローンサッカー連盟 HP : <http://japan-dronesoccer.com/>

※『ドローンサッカー®』は、AOS テクノロジーズ株式会社の登録商標です。

今後も「常にお客様に最適なカーライフを提案し、豊かで健全な車社会の創造を使命とする」という当グループの経営理念に基づき、新たなライフスタイルを提供してまいります。

以上

この件に関するお問い合わせ先 一般社団法人 日本ドローンサッカー連盟 淡路
〒874-0011 大分県別府市大字内籠 1391 番
TEL. 080-5956-5264 MAIL. awaji@japan-dronesoccer.com

【報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社 オートバックスセブン 広報・IR部 小笠原、前川
〒135-8717 東京都江東区豊洲 5-6-52 NBF 豊洲チャンネルフロント
TEL. 03-6219-8787 FAX. 03-6219-8762 MAIL. pr@autobacs.com